

オンラインでの「森から見える」学習発表会！

10月8日（木）に5年生は、総合的な学習の時間に取り組んだ「**森からみえる**」の発表を行いました。例年は、山中湖にある東京大学の癒しの森へ校外学習に行き、それをもとに興味や疑問を持ったことをテーマに学習を進めてきました。しかし、本年度は新型コロナウイルスの影響で、それができなくなりました。そこで、林間学校での自然体験（ガイドウォーク）をもとに学習を進めました。そして、いつも指導助言をいただいている東京大学の中村先生には、癒しの森の研究所からオンラインで参加していただきました。発表には、4年生のときに学んだiPadに入っているプレゼンソフトのkeynote（キーノート）を使用しました。

今回のオンラインでの発表会を行うにあたり、山梨県立大学の八代先生や本校の主幹教諭の久保田先生に、事前準備や環境を整えていただきました。

山中湖の癒しの森と本校の音楽室がオンラインで繋がり、中村先生と5年生がテレビ画面を通してやり取りをする場面に、これからの学習のあり方として有効な一つの方法だと実感しました。運動会の取組と同時進行で大変だったと思いますが、がんばった5年生に大きな拍手です。



中村先生



八代先生

■ 世界に一つだけのはんこづくり～4年生「ものづくり体験教室」～

10月1日（木）に、4年生は「ものづくり講座・体験教室」で、はんこづくり（印章彫刻）を体験しました。山梨県職業能力開発協会の渡辺様をはじめ、はんこづくりで有名な市川三郷町の職人さんらが講師として指導してくれました。あらかじめ自分の名前の一文字がはんこに書かれており、それを印刀（いんとう）という道具を使い、彫っていきました。「もう少しここを深く彫るといいよ」などの指導を受けながら、集中して作業を行い仕上げることができました。そして、自分の習字の名前の下に「はんこ」を押すと・・・、書道家のような作品に生まれ変わりました。4年生の社会科では、山梨県の伝統や文化、産業を勉強します。その一環として、今回の体験教室を行いました。**世界に一つだけの**自分のはんこ、ずっと大切にとっておいてほしいと思いました。



■ 組立体操の総括～5・6年生集会～

運動会が終わった9月29日（火）の朝活動の時間に、5・6年生は集会を行い、組立体操の総括をしました。このような状況の中で、組立体操をどのように行うのか、いや行っているのか、本当に悩みました。そして、運動会だけでなく、日々の生活の中でしっかり対策をしてやっていくという決意を、組立体操を行うにあたり始めの集会で確認しました。また、技も検討しながら竜王小の伝統である組立体操のバトンをつないでいく決意で臨みました。このような状況でも運動会ができたことへの感謝の気持ちを込めた組立体操の表現だったと思います。そして、伝統のバトンがしっかりと繋がれたと思います。



■ 初めての校外学習～動物園＆風土記の丘～

10月1日（木）に1年生は校外学習で、甲府市の遊亀公園の動物園と風土記の丘に行ってきました。小学校生活初めての校外学習。友だちと楽しく活動することができました。



■ 簡単なけがの手当の仕方～教育実習生の研究授業～

9月24日（木）の4校時に、教育実習生の小尾さんの研究授業がありました。2年1組の担任の平塚先生とチームティーチングによる保健の授業でした。ケガの種類とどのように手当をするのかを、2年生の実態に即して展開しました。ドラえもののポケットの中身に入っている道具を使って手当をするロールプレイでは、子どもたちはとても盛り上がりました。実習生とは思えない落ち着いた態度で行った授業に、参観した先生方も感心していました。3週間の本校での教育実習を終えた小尾さんには、これから立派な養護教諭になってほしいと思います。

小尾さんは、実習が終わったあとの運動会の日もお手伝いしてくれました！



■ 教育実習生が来ました！

10月5日（月）から教育実習生として大学生の芦沢さんが来ています。4年2組に所属していますが、いろいろな学年で実習を行います。2週間という短い期間ですが、現場での経験を大切に過ごしてほしいです。

